



2021年2月12日

各位

会社名 チエル株式会社
代表者名 代表取締役社長 川居 睦
(証券コード 3933 東証 JASDAQ)
問合せ先 取締役 若松 洋雄
(TEL. 03-6712-9721)

通期業績予想の上方修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年2月12日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2020年11月13日の「通期業績予想の上方修正に関するお知らせ」にて開示した2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）の業績予想を上方修正するとともに、2021年3月31日を基準日とする1株当たり配当予想について修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 連結業績予想の修正について

(1) 当期の連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

| | 連結売上高 | 連結営業利益 | 連結経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり連結当期純利益 |
|----------------------|-------|--------|--------|-----------------|--------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想（A） | 3,780 | 360 | 360 | 260 | 33.67 |
| 今回修正予想（B） | 4,160 | 500 | 500 | 350 | 45.29 |
| 増減額（B－A） | 380 | 140 | 140 | 90 | 11.62 |
| 増減率（％） | 10 | 39 | 39 | 35 | — |
| （参考）前期連結実績（2020年3月期） | 3,186 | 241 | 234 | 154 | 20.10 （※） |

※当社は、2020年10月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。前期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり連結当期純利益を算定しております。

(2) 修正の理由

新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受け、進路部門においては、予定されていた進学相談会の多くが開催の延期または中止となり、業績は大きく悪化しました。一方で、文部科学省が推進する「GIGAスクール構想」を背景として、情報基盤部門では「校内通信ネットワークの整備」事業の入札において無線LAN最適化ソリューション「Tbridge」の引き合いが伸長し、前回予想を超える収益を見込んでおります。以上により、情報基盤部門の収益増加が進路部門の収益減少幅を上回ることで、連

結売上高、連結営業利益、連結経常利益、親会社に帰属する当期純利益は、前回予想を上回る見込みとなりました。以上の結果、2021年3月期の連結業績予想を修正することといたしました。

2. 配当予想の修正について

(1) 配当予想の修正

| 基準日 | 1株あたり配当金（円） | | |
|---------------------|-------------|------------------|------------------|
| | 第2四半期末 | 期 末 | 合 計 |
| 前回予想 (株式分割前換算) | | 2円00銭 (4円00銭) | 2円00銭 (4円00銭) |
| 今回修正予想 (株式分割前換算) | | 2円50銭 (5円00銭) | 2円50銭 (5円00銭) |
| 当期実績 | 0円00銭 | | |
| 前期実績 (2020年3月期) | 0円00銭 | 4円00銭 | 4円00銭 |

※当社は2020年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。なお、前期実績の1株当たり配当金は当該株式分割前の実際の金額を記載しております。

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題と認識しており、企業体質の強化及び継続的な商品開発に備えた内部留保を確保しつつ、継続的かつ安定的な配当を実施していくことを基本方針としております。今後も中期経営計画に掲げた目標を目指し、企業価値を高めてまいりたい所存であります。2021年3月期の期末配当予想につきましては、通期連結業績予想の修正を踏まえ、前回予想の1株あたり2円から0.5円増配し、1株あたり2.5円に修正いたします。

なお、2020年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を実施しております。

(注) 上記予想は、本資料発表日現在における入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想値と異なる場合があります。

以上